

# RPA・AI-OCR 導入支援業務

## 仕様書

令和3年9月  
広川町 総務課

## 1. 調達概要

### 1. 1 調達件名

RPA・AI-OCR導入支援業務(以下「本業務」という。)

### 1. 2 履行期間・履行場所

履行期間：契約日の翌日から令和4年3月31日まで

履行場所：福岡県八女郡広川町大字新代1804番地1 広川町役場

## 2. 業務概要

### 2. 1 背景と目的

本町では、業務のシステム化等による効率化に以前から努めているが、システム化に向かない定型的作業がまだまだ多く存在しており、長時間労働発生の要因の一つになっている。

また、働き方改革の実現や将来的な職員数の減少が想定される中で、更なる業務の効率化は、大きな課題となっている。

これらの課題に対して、RPA・AI-OCRを利活用することにより、定型作業の負荷軽減・効率化や町民サービスの向上を図ること目的とする。

### 2. 2 条件

#### 2. 2. 1 調達ライセンス数

- ・RPA年間ライセンス 2式(内、1式はシナリオ実行機能のみで可能)
- ・AI-OCR 4ヵ月分(令和3年12月1日から令和4年3月31日まで)

#### 2. 2. 2 クライアントパソコン環境

本業務で使用する予定のクライアントパソコン環境は、以下のとおり。  
以下に示す環境で支障なくシステム利用できること。また最新のOSやブラウザ等にも順次対応すること。

<表1 クライアントパソコン環境>

No	構成	内容
1	OS	Windows10
2	メモリ	4GB
3	CPU	インテルCore™i5
4	ハードディスク	空き容量3.0GB以上
5	ブラウザ	Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Google Chrome
6	ネットワーク	LGWAN

### 3. システム要件

#### 3. 1 基本要件

- (1)人口2万人以上の自治体への導入実績を有するシステムとすること。
- (2)「2. 2. 2 クライアントパソコン環境」に記載の環境で正常に動作すること。
- (3)シナリオ作成支援を実施するにあたり、受注者は、国又は地方自治体のRPA及びAI-OCR導入支援に関する請負実績があること。実績を示すものとして、履行証明書を提出すること。請負実績については、実証実験も含むものとするが、本町の人口同等規模以上の自治体の実績を有すること。

#### 3. 2 導入ソフトの仕様

##### 3. 2. 1 RPA

製品名称：WinActor／NTTアドバンステクノロジー株式会社

- ・本町の基幹システムにおいても正常に稼働することを確認しており、将来的に自庁内でのシナリオの作成や編集を想定していることから、運用面を考慮し、操作画面、マニュアルのすべてが日本語に対応している「WinActor」を導入する。

##### 3. 2. 2 AI-OCR

製品名称：NaNaTsu AI-OCR with DX Suite／株式会社 NTTデータ

- ・AI-OCRについては、マイナンバー関係の業務についても利活用を検討する。その際、セキュリティの観点から、すべてのシステムがLGWAN-ASPサービス上で完結するクラウドシステムが望ましく、この条件を満たし、他自治体での導入実績も豊富な「NaNaTsu AI-OCR with DX Suite」を導入する。

#### 3. 3 納入・業務要件

##### 3. 3. 1 RPAソフトウェア・AI-OCRのライセンス調達及びインストール

本町が指定する端末に、RPAソフトウェア及びAI-OCRを導入（インストール、ライセンス認証等）し、職員が利用できる環境設定を行うこと。

##### 3. 3. 2 対象業務

本業務の対象となる業務は4業務とする。ただし、対象業務は順次増やしていく予定のため、拡張性を十分有していること。

##### 3. 3. 3 シナリオ作成支援

- (1)本業務期間において、実際にRPA・AI-OCRを導入する業務を選定する。選定においては、BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）等により、RPAやAI-OCRの導入に適合する業務の選定支援を行うこと。
- (2)シナリオ作成にあたり、対象業務担当者にヒアリングを行い、対象業務の調査、業務フ

- ローの洗い出し、RPA対象部分の検討、シナリオ設計・開発を行うこと。
- (3) シナリオの作成に関しては、対象業務担当職員に業務の流れを確認しながら、原則として広川町役場内において行うこと。広川町役場外にて作成する場合は、総務課および対象業務担当課の許可を得ること。
  - (4) 対応時間は、平日の月曜～金曜（土日祝祭日、年末年始期間を除く）10時00分～17時00分とする。
  - (5) シナリオが正常に動作するか確認するとともに、シナリオの内容や操作の流れを担当職員に対して説明すること。
  - (6) 支援にかかる交通費、宿泊費については、受注者にて負担するものとする。
  - (7) 作成したシナリオに関して、効果測定の支援を行うこと。

### 3. 3. 4 運用サポート

RPA・AI-OCRに関する職員からの問い合わせに対し、利用方法の説明や技術的サポートを以下のとおり実施すること。

- (1) 問い合わせ方法は、以下の通りとする。  
RPA：電話及び電子メール  
AI-OCR：Web問い合わせフォーム
- (2) サポートの対応時間は、メーカー指定の時間とする。ただし、メール及びwebフォームでの問い合わせについては、24時間365日受信可能とし、対応は上記の対応時間に実施すること。
- (3) RPAにおける職員によるシナリオ作成・修正に関する支援や利用方法又はAI-OCRの利用方法に関しての説明について、問い合わせサポートにて対応すること。
- (4) 無償あるいは保守の範囲でバージョンアップが行われるものについては、時期を見極め積極的に適用すること。
- (5) 次年度以降もRPA・AI-OCR導入業務を拡大していく場合、事前に本町が絞り込みを行い抽出した業務のうちから、導入業務候補抽出の支援を行うこと。
- (6) 全職員（120名程度）向けのRPA・AI-OCR基礎研修及び管理者及び導入部署職員向けのシナリオ作成研修（10名程度）を実施すること。研修に関しては、発注者と受注者にて協議の上、詳細な内容を決定すること。

## 4. その他

### 4. 1 貸与資料と使用制限

本業務を実施するにあたって必要な資料を受注者へ貸与する。受注者は貸与された資料の取り扱い及び保管を慎重に行い、業務上必要であっても承諾なくして複製してはならない。また、受注者は業務終了後、貸与された資料を速やかに返却しなくてはならない。

### 4. 2 守秘義務

- (1) 本業務において知り得た情報に関する秘密、その他事務に関する秘密事項等を第三者に漏洩してはならない。また本業務終了後も同様とする。
- (2) 業務遂行にあたり、個人情報の取扱については、広川町個人情報保護条例、広川町情報セキュリティポリシー等に基づき適正に行うこと。

#### 4. 3 提出物

- ・ R P Aソフトウェアライセンス証書
- ・ A I - O C Rソフトウェアライセンス証書
- ・ 業務完了報告書
- ・ 操作マニュアル(管理者用・利用者用)
- ・ その他必要と思われるもの

#### 4. 4 支払い条件

- (1)受注者は、業務完了後発注者の行う検査に合格したときは、契約金額の支払を請求することができる。
- (2)発注者は、受注者から請求を受けた日から起算して 30 日以内に契約金額を支払うものとする。

#### 4. 5 その他

- (1)本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議を行い、その解決を図るものとする。
- (2)次年度のサービス仕様及びサービス料金体系を提示するとともに、その内容について本町と協議すること。